

I C H I K A W A

安全・安心のための予防保全

2020/7/22

We Create The Next



予防保全の目的と必要性

お客様の大切な設備システムを維持するには、ご使用の環境や経年劣化の度合いを定期的に検査し、不安箇所を早期発見と未然防止が長期的な安定稼働と設備の延命に繋がります。

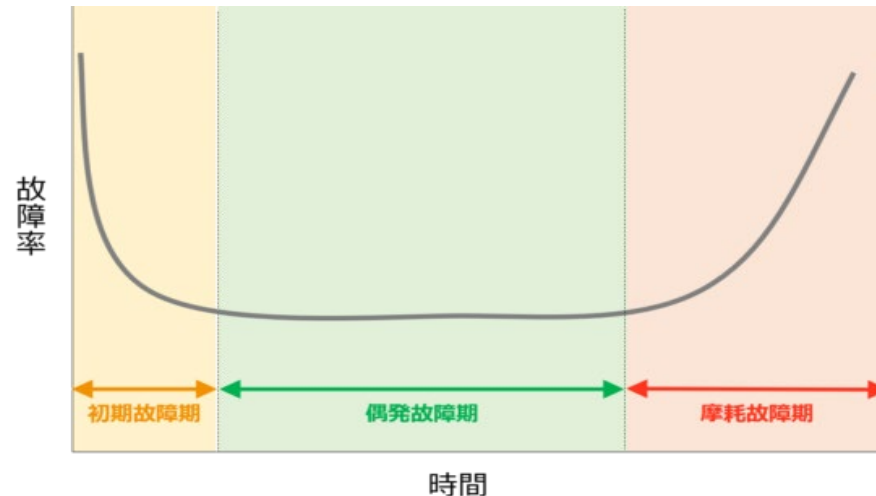
【故障発生のパターン】

故障発生のパターンは、一般的に図に示すように、**初期故障**、**偶発故障**、**摩耗故障**の三つの期間に分けられます。

初期故障はメーカーにおける製造後の検査やでバックキングにより除去されます。

偶発故障は機器の耐用寿命期間内に突発的に発生する故障であり、技術的な対策が難しく、部品の故障率や平均寿命などの統計量によって保守用の部品を備えます。

摩耗故障は耐用寿命を予測し、部品と交換する事によって、設備寿命を延命させることができます。





予防保全の目的と必要性

【点検・整備】

お客様の大切な設備が停止する事なく安定稼働できるよう電子機器や周辺設備をメインとした「**予防保全**」のご提案をさせていただきます。

1. 稼働時間2万時間を超えている
故障発生リスクの増大

予防保全の必要性

①ヘルシーチェック
②消耗部品交換

故障復旧時間の短縮

①パラメータバックアップ
②新機種による交換を検討

2. ご採用機種^の製造中止
予備品の入手が困難の対策

弊社による保守サービスの提供



有寿命部品の交換目安

お客様での稼働率や環境によりばらつきはありますが一般的な「目安」として下記のようなサイクルの点検をご推奨いたします。(主要部品)

- 一般的な電子機器に使用されている部品
冷却ファン **40,000**時間、コンデンサ **80,000**時間
リレー・コンタクタ **200,000**回
- 低圧三相誘導電動機
ベアリング **20,000**時間または**5**年に一度
- ロボット
ギヤ類 **12,000**時間、バッテリー **24,000**時間
グリース漏れの有無 **12,000**時間、給電コネクタ **1,000**時間

※その他の部品に関しては営業担当までお問い合わせください。



緊急対応 インバータの事例

緊急連絡から現地までのフロー



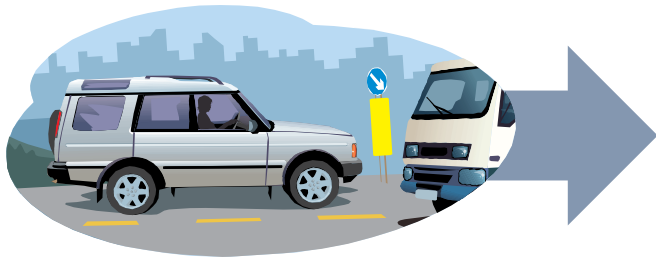
管理防災センター



I C H I K A W A 東京本店

＜電話による一次対応＞
機器番号をお知らせください。

はい、AHU-23-3ですね、
23階のF7S4022ですね。
作業員の確認し現場に向かわせます。



原則30分以内を目標に現場へ到着(都内)



＜現場による二次対応＞
管理防災センターのご担当者と、ス
ケジュール運転、負荷対応運転など
の状況を確認し、作業手順と交換ス
ケジュールについて打合せ。



メンテナンス インバータの事例

弊社は、インバータドライブ*をエンジニアリングする専門商社です。
インバータ動力盤の供給だけではなく、最適モータまでのシステム提案やエネルギー管理機器の開発から試運転までのトータルサービスを提供致します。

施主殿
設計事務所殿
エンジニアリング業・
総合建築業殿

設備工事業殿

アプリケーション
ビル空調
産業空調
リニューアル

I C H I K A W A

業務内容

インバータ動力盤設計

最適モータの提案

周辺機器製造

アフターサービス

空調機械メーカー殿

ポンプ・ファンメーカー殿